

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報			
・ 学部	工学部		
・ 学科(コース等)	応用化学科		
・ 学年(渡航開始時)	3年		
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	☐ 氏名も掲載してよい ☒ 学部・学科まで掲載してよい ☐ 完全匿名での掲載を希望		

留学先情報			
・ 渡航型/オンライン型	☒ 渡航型 ☐ オンライン型		
・ プログラムタイプ	☒ 授業履修型 ☐ 研究室配属型		
・ 国・地域名	ポーランド		
・ 都市名	キエルツェ		
・ 留学先大学名	ヤンコハノフスキ大学		
・ 留学期間	☐ 3ヶ月未満 ☐ 3ヶ月～半年（1セメスター程度） ☒ 半年～1年（2セメスター程度）		
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等)	2024年9月下旬	プログラム終了時期 (2021年9月上旬等)
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	☐ 1年前期 ☐ 修士1年前期 ☐ 1年後期 ☐ 修士1年後期 ☐ 2年前期 ☐ 修士2年前期 ☐ 2年後期 ☐ 修士2年後期 ☒ 3年前期 ☐ 博士以上 ☒ 3年後期 ☐ 4年前期 ☐ 4年後期		
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	ポーランド自体が物価が安いのに加えて、現地に日本人が少なく語学に集中できると考えたから。		
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)			

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	☒ 休学をした ☐ 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得しており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

この留学では大学での学習内容を英語で再度習うことが目的であった為、基礎的な化学を含んだ幅広く化学に関する授業を履修した。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。（たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。）

科目名①	organic chemistry	単位数 (現地単位数)	2 (4 ECTS)
科目概要	有機反応の基礎についての講義と演習を中心に行った		
科目名②	fundamentals of chemistry	単位数 (現地単位数)	2 (10 ECTS)
科目概要	原子の構造から緩衝液の仕組みなど大学化学の基礎について講義で学び、セミナーで問題を解きながら講義の内容を復習した。その後、その内容について実験をした。		
科目名③	physical chemistry	単位数 (現地単位数)	3 (12 ECTS)
科目概要	芝浦の物理化学1の範囲を講義、セミナー、実験形式で学んだ。		
科目名④	chemistry of materials	単位数 (現地単位数)	3 (4 ECTS)
科目概要	高分子の合成法や合金の内部構造について講義、実験形式で学んだ。		
科目名⑤	analytical chemistry	単位数 (現地単位数)	3 (10 ECTS)
科目概要	分析化学の内容について講義、セミナー、実験形式で学んだ。ただし、芝浦の分析化学とは異なり分析化学だけでなく物理化学、電気化学の内容も含む。		
科目名⑥	inorganic chemistry	単位数 (現地単位数)	2 (6 ECTS)
科目概要	無機化学の基礎や、金属を用いた有機・無機反応について講義、セミナー、実験形式で学んだ。		
科目名⑦	molecular spectroscopy	単位数 (現地単位数)	2 (8 ECTS)
科目概要	基本的には芝浦の化学分光学と内容が似ているものの、講義やセミナーでは分子の振動や放出されるエネルギーについての理屈について数式を用いて計算を行った。実験では蛍光などについて周囲の環境で反応がどう影響を受けるかについて学んだ。		
科目名⑧	sustainable development and green chemistry	単位数 (現地単位数)	2 (2 ECTS)

持続可能な化学とは何か、また何を基準にしているかについて学んだ。またポーランド、EU圏内の化学物質の法規制についても学んだ。

科目名⑨	applied chemistry and chemicals management	単位数 (現地単位数)	2 (2 ECTS)
	化学物質の種類にそれぞれの分離法、またその化学物質の個人や環境に対する危険性を判断する方法について学んだ。		
科目名⑩	methods of scientific text writing and presentation	単位数 (現地単位数)	1 (1 ECTS)
	ポーランドで化学について論文を書く際の基礎的な知識から、その研究内容を発表するために必要なことについて講義形式で学んだ。その後実際にプレゼンを行った。		

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。
- この留学先には日本人も少なければ、留学生もそこまで多い訳ではありません。それに加えて部活や学生団体も存在しなかったり募集を行っていません。よって、留学生の行動次第では十分に充実した留学生活を送ることができますが、受け身で留学に行くと何も得ることができません。積極的にかつ根気強く、ほかの留学生や現地学生と交流する機会を自分から作ってみてください。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)
- 実験等で現地の学生とグループと行動を一緒に行うことも多いと思いますが、実験に関して指示するときは数値を用いて言語で伝えきれない部分に関して齟齬が生まれないようにするとスムーズに実験ができると思います。
- 上の欄でも記載しましたが、とにかく1回や2回うまくいなくても何度でも、わざわざ派遣されているのですから、積極的にいろいろな人に話しかけてみるのがいいと思います。文化の違いはあれどきっと気が合う友人ができるはずです。
- 食事は現地の食事になれるのが一番ですが、米や味噌、わかめなども一応近くのスーパーを探せばあります。
- 散髪については現地の床屋さんが最も安く50`100zl(200`400円程度)でもできます。ただ髪質等で心配がある方は"フルシャワ"の"kubicz place"さんは日本の方が経営されている美容室なので行くことができます。ただし高価で1万円程度かかります。
- 下記にかかった値段の概要を書きますが、現地で家計簿をつけていたので品目ごとの詳細等気になった方や何か質問あるかたはお気軽にご連絡ください。

留学手続き時に苦労した点

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など) | <p>書類に関しては指示通り提出すれば、あまり難しいものはないと思います。ただし何かの用事で留学先の担当者の方や先生に連絡を取らなければいけない際、返信に時間がかかることが多々あります。それは時差の影響などもありますがあまり早い返信自体当たり前と思わず、返信があまり来ないときは再度お願いしたりした方が良いでしょう。</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。) | <p>ビザを申請する際には領事館に予約を取らないといけないのですが、予約は埋まりやすいので早めに予約を取ることをおすすめします。ただ、一回予約を取ってしまうと特別苦も無く申請できるので安心してください。</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。 | <p>ある程度長期間行かれる方は、だしの粉末等をお守りとして持っていくことをお勧めします。そのほかの具材は基本的に何処でも手に入りますが、だし単体に関しては近くになく、あったとしてもとても高く高いです。</p> |

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等) | <p>協定校の寮</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等) | <p>協定校に出願すると、自動で入寮の手続きをしてくれる。
ただし望めば寮ではなく個人で契約した賃貸を借りることもできる</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？
交通手段や所要時間を教えてください。 | <p>電車: クラフ空港→キエルツェ駅、
地元のバス: キエルツェ中央駅→sandomierska(バス停)、
徒歩: sandomierska(バス停)→寮(odeseja dormitory)</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。 | <p>徒歩15分から20分</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。 | <p>寮は二人で一部屋、2部屋で一つのキッチン、冷蔵庫、トイレ、シャワーです。
あまり住みにくさは感じませんでしたが、人によっては一人部屋を借りました。
2人部屋は550zl(22000円ぐらい)、1人部屋は友人に聞いたところ1000zl(40000円ぐらい)だそうです。詳細は向こうの大学の国際課の方に聞いてみてください。</p> |

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥120,000	
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥200,000	364日分
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥0	
計	¥320,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥20,625	
食費/月	¥16,000	自炊10000円/月、外食6000円/月
その他/月	¥10,000	日用品、通信費、娯楽費
計	¥46,625	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥60,000	
計	¥60,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

ヤンコハノフスキ大学の自然科学部のキャンパス

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

オデュッセイア寮

その他、任意の写真



説明文

夏に近くなると湖でほぼ毎週行われるBBQ

その他、任意の写真



説明文

キエルツェ中央駅への道

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。